

# たかつき市民環境大学 カリキュラム(予定)

午前 (10時~12時)	午後 (1時~3時)
●入学ガイダンス (運営スタッフ)	●マネジメントの時代ー参画・協働の視点からー (兵庫県立人と自然の博物館館長 瀬野 勲)
●自然と親しむ (大阪大学大学院工学研究科特任教授 栗本 修滋)	★自然観察入門 (大阪大学大学院工学研究科特任教授 栗本 修滋)
●芥川・淀川水系の魚たち (環境省希少野生動植物種保存推進員 横山 達也)	★芥川の淡水魚の採取と観察 (環境省希少野生動植物種保存推進員 横山 達也)
●オリエンテーション (運営スタッフ)	●エネルギーセンターの見学 (高槻市エネルギーセンター職員)
●昆虫入門 (あくあびあ芥川学芸員 中谷 憲一)	●生命誌とは (J T生命誌研究館館長 永田 和宏)
●高槻の歴史と環境 (今城塚古代歴史館特別館長 森田 克行)	★今城塚古墳を学ぶ (NPO法人高槻市文化財スタッフの会会員)
●川と人、そして生き物たち (元淀川流域委員会委員長 宮本 博司)	●暑熱環境に適応した都市環境デザイン (関西大学環境都市工学部専任講師 宮崎 ひろ志)
●芥川の水質と生物 (NPO法人芥川倶楽部理事長 田口 圭介)	★水生昆虫を調べよう (NPO法人芥川倶楽部理事長 田口 圭介)
●北摂地域の地形と地質 (大阪市立自然史博物館学芸員 中条 武司)	★地質の観察をしてみよう (大阪市立自然史博物館学芸員 中条 武司)
●植物入門 (あくあびあ芥川主任学芸員 高田 みちよ)	★水草を観察してみよう (あくあびあ芥川主任学芸員 高田 みちよ)
★高槻の森を歩いてみよう (NPO法人森のプラットフォーム高槻理事長 小柿 正武)	●高槻の森林と台風被害 (NPO法人森のプラットフォーム高槻理事長 小柿 正武)
●生物多様性保全と里地里山 (兵庫県立大学名誉教授 服部 保)	★里山を歩いてみよう (兵庫県立大学名誉教授 服部 保)
●世界の財産 鶴殿のヨシ原 (鶴殿ヨシ原研究所所長 小山 弘道)	★鶴殿のヨシ原を歩いてみよう (鶴殿ヨシ原研究所所長 小山 弘道)
●高槻に見る野生動物 (元梅花女子大学教授 圓入 克介)	★高槻の都市公園、街路樹を巡ってみよう (たかつき環境市民会議里山グループ会員)
●市民、地域主導による再生可能エネルギー普及 (元日本環境学会会長 和田 武)	●地球温暖化対策の動向と省CO2社会に向けた取組 (大阪ガス株職員)
●自然と遊び (NPO法人シニア自然大学校ネイチャー高槻会員)	★野鳥を観察してみよう (高槻野鳥の会代表 又野 淳子)
●市内の環境保全活動団体の紹介① (高槻市内の環境保全活動団体)	●市内の環境保全活動団体の紹介② (高槻市内の環境保全活動団体)
●ワークショップ (運営スタッフ)	●これからの都市・まちづくりのあり方 (近畿大学総合社会学部教授 久 隆浩)

● 講座、★ 野外実習 注) プログラムの内容、講師は変更となることがあります

開催日時 令和3年6月~令和4年2月(全18日)、午前10時~午後4時頃までを予定

※講座内容により終了時間は前後することがあります。

会場 クロスバル高槻、生涯学習センター 会議室等

定員 20人(多数抽選)を予定

受講料 15,000円を予定 ※昼食代、現地集合の交通費、カリキュラム外の観覧会等の費用は別途。

問合せ先 高槻市環境政策課(072-674-7486)へお問合せください。

たかつき環境市民会議では  
各グループの  
会員を募集しています

発行：一般社団法人 たかつき環境市民会議

編集：たかつき環境市民会議編集委員会

問合せ先：たかつき環境市民会議

●住 所：高槻市出丸町2番30号 高槻市環境政策課分室内

●TEL・FAX：072-675-4646

●mail：[takatsukikankyo21@yahoo.co.jp](mailto:takatsukikankyo21@yahoo.co.jp)

エコ&エコ Vol. 4 0

2021年 3月発行

# たかつき市民環境大学

わくわく、目からうろこ、感動の連続  
新しい仲間と楽しく学ぶ



高槻市は、水とみどりの豊かな自然や歴史遺産が残されています。この環境を子や孫の世代に引き継ぐ担い手の育成を目的に、平成25年「たかつき市民環境大学」(高槻市主催)が開校しました。これまでに170余名が卒業し、市内で様々なボランティア活動をしながら第二の人生を楽しんでいます。この大学のモットーは、「高槻を学ぶ 高槻で生きる 高槻を活かす」です。座学だけでなく、年間講座の1/3(11講座)が野外学習で、子どもを思い出すような「遊び心のある学習」を楽しんでいただけます。

卒業生は、大学の延長のような感じで楽しみながら環境保全活動に取り組んでいます。仲間と野外で自分ができる作業をすることが、いつまでも元気に過ごせる秘訣だと確信しております。「たかつき環境市民会議」は、この「たかつき市民環境大学」の運営に協力しており、この度は市民の皆様にご理解をいただくとともに、ご案内いたしました。

たかつき市民環境大学 実行委員会委員長 宮島 彰



自然と親しむ・自然観察入門



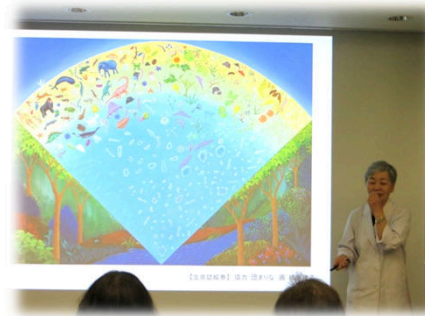
樹木の観察は初めての経験でもあり、先生のユーモアを交えた説明も分かりやすく、大変楽しかった。

芥川の淡水魚の採取と観察



遡上アユは1匹だったが、会えて嬉しかった。童心に帰って楽しい時を過ごせた。芥川の現状を知ることができ、貴重な体験だった。

生命誌とは



生命誕生から現在に至るまでの経緯がよく分かった。命の大切さを改めて感じた。

自然と遊び



リース作り、楽しい一時となった。自然の物を利用した物作りに大層興味があり、材料の使い方など大変勉強になった。

植物入門・水草を観察してみよう



生まれて初めて、水草を真剣に観察してあらためて、自然を身近に感じ勉強になった。

ここでは、受講生の感想を基にして講座の様子をまとめました

## わくわく、目からうろこ、感動の講座

私たちのまち高槻を多様な視点から座学・観察で学び、新たな発見、多くの気づきがありました

講座の様子は、ブログでも  
ご覧いただけます



たかつき環境市民会議ブログURL : <https://blog.goo.ne.jp/ecotakatsuki>

再生可能エネルギー普及を推進しよう



再エネ普及の海外及び日本の実情と我々市民主体で活動していくことが、いかにキープポイントであるかが良く分かった。

里山を歩いてみよう



植物の知識が、人を楽しませ、不思議がらせ感動させてくれる事を改めて教えてくれた。

鶴殿のヨシ原を歩いてみよう



淀川の河岸堤防から普段は見ている程度で、実際に中に入ると立派な自然があることが分かった。

地質を観察してみよう



地質については、素人でもあり、石はどれも同じように見えたが、多様な種類と簡単な見分け方があることを学べた。

高槻に見る野生動物



森の生態系の中で、動物が種子の運び屋である事は重要であると思った。また、先生が萩谷で撮影された多くの動物の映像が見られ感動した。